

## 設 立 趣 意 書

「健康であること」は、 私たちの大きな願いです。

しかし、今日の社会を見ると、平均寿命の延びや青少年の体位向上がみられる一方、栄養の不均衡による慢性疾患、肥満、運動不足にともなう体力の低下、複雑な社会環境からくるストレスなどが増加しています。

こうしたことから、これまでの健康に対しての消極的な姿勢から、健康は自分でつくるものだという積極的な姿勢が必要になり、体育・スポーツの価値が見直され、多くの人たちによる体育・スポーツ活動が活発に展開されるようになってきました。

市民ひとりひとりの健康と、健全な地域社会をつくるために、体育・スポーツの果たす役割は大きく、行政の立場から、一層の振興が必要であり、これは時代の要請でもあります。

市としては、こういった社会情勢に対応するため、様々な施策を展開してきました。しかし、従来の行政主導の考え方や方法によっては、市民の体育・スポーツに対する多様化する欲求に対応しきれなくなっています。したがって、行政主導・依存の振興体制から、民間創意の導入が図れる振興体制をつくるのが最も望ましいと言えます。

以上から、行政と民間が一体となった体育・スポーツの振興組織として、財団法人尼崎市スポーツ振興事業団を設立しようとするものであります。

昭和57年12月4日

財団法人尼崎市スポーツ振興事業団

設立者 尼 崎 市

上記代表者 尼崎市長 野 草 平十郎